

舞洲工場・北港処分地における放射能濃度測定結果について【2月分】

○舞洲工場

排ガス中の放射能濃度測定結果

(単位: ベクレル/m³N)

試料採取日	受入前	本格焼却			
	H24.11.22.	H25.2.4.	H25.2.12.	H25.2.18.	H25.2.25.
1号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
2号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

・平成25年2月25日にバグフィルタ入口・出口についても測定したが、測定結果はいずれも「不検出」であった。

焼却灰等の放射能濃度測定結果

試料採取日	受入前	本格焼却				単位	測定頻度	
	H24.11.22.	H25.2.4.	H25.2.12.	H25.2.18.	H25.2.25.			
主灰(1号・2号混合)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/kg[wet]	週1回	
飛灰 (薬剤処理後)	セシウム 134	不検出※ (6)	5	不検出※ (10)	不検出	6		ベクレル/kg[wet]
	セシウム 137	9	14	11	不検出	11		
	合計値	15	19	21	不検出	17		
	乾き換算値	18	24	26	不検出	22	ベクレル/kg[dry]	
排水	不検出	不検出	-	-	-	ベクレル/L	月1回	
排水汚泥	不検出	不検出	-	-	-	ベクレル/kg[wet]		

- ・「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」の基準値: 2,000ベクレル/kg (主灰、飛灰、排水汚泥)
- ・主灰: 焼却した際の燃え残り (燃え殻)
- ・飛灰: 焼却の際に排ガス中に含まれる灰分 (ばいじん)
- ・試験処理における飛灰の放射能濃度は、大阪市の通常ごみに岩手県の木くず等を概ね20%混合して焼却した場合が38ベクレル/kgで、大阪市の通常ごみのみを焼却した場合と同程度 (37ベクレル/kg) であり、かつ、基準を満たしていた。
- ・測定頻度は、「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」及び「東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域処理に係る労働安全衛生指針」(平成24年4月20日大阪府環境局)に基づく。

※不検出の場合の()書きは、検出下限値を示す。

合計値は、セシウム134またはセシウム137のどちらかが不検出の場合、より安全側に立った評価とするため、検出下限値を用いて計算した。

○北港処分地

試料採取日	受入前	本格処理				単位
	H24.11.20.	H25.2.7.	H25.2.12.	H25.2.18.	H25.2.25.	
原水 (処分地の内水)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L
放流水 (排水処理後)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L
排水汚泥 (処理設備で発生する汚泥)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/kg[wet]

・本格処理における北港処分地での埋立作業は、平成25年2月4日から実施

舞洲工場・北港処分地における放射能濃度測定結果について【3月分】

○舞洲工場

排ガス中の放射能濃度測定結果

(単位:ベクレル/m³N)

試料採取日	受入前	本格焼却			
	H24.11.22.	H25.3.4.	H25.3.11.	1号炉:H25.3.21.※ 2号炉:H25.3.18.	H25.3.25.
1号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
2号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

・平成25年3月18日及び3月21日にはバグフィルタ入口・出口についても測定したが、測定結果はいずれも「不検出」であった。

※1号炉は、平成25年3月12日から3月17日まで運転停止

焼却灰等の放射能濃度測定結果

試料採取日	受入前	本格焼却					単位	測定頻度
	H24.11.22.	H25.3.4.	H25.3.11.	H25.3.22.	H25.3.25.			
主灰(1号・2号混合)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/kg[wet]	週1回	
飛灰 (薬剤処理後)	セシウム134	不検出※ (6)	4	不検出※ (7)	不検出※ (9)	不検出※ (9)		ベクレル/kg[wet]
	セシウム137	9	11	14	11	10		
	合計値	15	15	21	20	19		
乾き換算値	18	18	26	25	25	ベクレル/kg[dry]		
排水	不検出	不検出	-	-	-	ベクレル/L	月1回	
排水汚泥	不検出	不検出	-	-	-	ベクレル/kg[wet]		

・「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」の基準値：2,000ベクレル/kg（主灰、飛灰、排水汚泥）

・主灰：焼却した際の燃え残り（燃え殻）

・飛灰：焼却の際に排ガス中に含まれる灰分（ばいじん）

・試験処理における飛灰の放射能濃度は、大阪市の通常ごみに岩手県の木くず等を概ね20%混合して焼却した場合が38ベクレル/kgで、大阪市の通常ごみのみを焼却した場合と同程度（37ベクレル/kg）であり、かつ、基準を満たしていた。

・測定頻度は、「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」及び「東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域処理に係る労働安全衛生指針」（平成24年4月20日大阪府環境局）に基づく。

※不検出の場合の（ ）書きは、検出下限値を示す。

合計値は、セシウム134またはセシウム137のどちらかが不検出の場合、より安全側に立った評価とするため、検出下限値を用いて計算した。

○北港処分地

試料採取日	受入前	本格処理				単位
	H24.11.20.	H25.3.4.	H25.3.11.	H25.3.18.	H25.3.25.	
原水 (処分地の内水)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L
放流水 (排水処理後)	不検出	不検出	—※	不検出	不検出	ベクレル/L
排水汚泥 (処理設備で発生する汚泥)	不検出	不検出	—※	不検出	不検出	ベクレル/kg[wet]

※平成25年3月4日から3月15日まで廃水処理設備の定期整備を実施中のため、測定していない

舞洲工場・北港処分地における放射能濃度測定結果について【4月分】

○舞洲工場

排ガス中の放射能濃度測定結果

(単位: ベクレル/m³N)

試料採取日	受入前	本格焼却		測定頻度
	H24.11.22.	H25.4.4.	H25.4.15.	
1号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	2週に1回
2号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	

焼却灰等の放射能濃度測定結果

試料採取日	受入前	本格焼却		単位	測定頻度	
	H24.11.22.	H25.4.4.	H25.4.15.			
主灰(1号・2号混合)	不検出	不検出	不検出	ベクレル/kg[wet]	2週に1回	
飛灰 (薬剤処理後)	セシウム 134	不検出※ (6)	3	不検出		ベクレル/kg[wet]
	セシウム 137	9	13	不検出		
	合計値	15	16	不検出		
	乾き換算値	18	21	不検出		ベクレル/kg[dry]
排水	不検出	不検出	-	ベクレル/L	月1回	
排水汚泥	不検出	不検出	-	ベクレル/kg[wet]		

- ・「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」の基準値: 2,000ベクレル/kg (主灰、飛灰、排水汚泥)
- ・主灰: 焼却した際の燃え残り (燃え殻)
- ・飛灰: 焼却の際に排ガス中に含まれる灰分 (ばいじん)
- ・試験処理における飛灰の放射能濃度は、大阪市の通常ごみに岩手県の木くず等を概ね20%混合して焼却した場合が38ベクレル/kgで、大阪市の通常ごみのみを焼却した場合と同程度 (37ベクレル/kg) であり、かつ、基準を満たしていた。

※不検出の場合の () 書きは、検出下限値を示す。

合計値は、セシウム134またはセシウム137のどちらかが不検出の場合、より安全側に立った評価とするため、検出下限値を用いて計算した。

○北港処分地

試料採取日	受入前	本格処理					単位	測定頻度
	H24.11.20.	H25.4.1.	H25.4.9.	H25.4.15.	H25.4.22.	H25.4.30.		
原水 (処分地の内水)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L	週1回
放流水 (排水処理後)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L	
排水汚泥 (処理設備で発生する汚泥)	不検出	不検出	—	不検出	—	不検出	ベクレル/kg[wet]	2週に1回

測定頻度は、「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」及び「東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域処理に係る労働安全衛生指針」(平成25年4月1日大阪府環境局)に基づく。

舞洲工場・北港処分地における放射能濃度測定結果について【5月分】

○舞洲工場

排ガス中の放射能濃度測定結果

(単位: ベクレル/m³N)

試料採取日	受入前	本格焼却		測定頻度
	H24.11.22.	H25.5.9.	H25.5.20.	
1号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	—※1	—※1	2週に1回
2号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	

※1 定期整備工事のため、測定していない

焼却灰等の放射能濃度測定結果

試料採取日	受入前	本格焼却		単位	測定頻度	
	H24.11.22.	H25.5.9.	H25.5.20.			
主灰(1号・2号混合)	不検出	不検出※3	不検出※3	ベクレル/kg[wet]	2週に1回	
飛灰 (薬剤処理後)	セシウム 134	不検出※2 (6)	5	5		ベクレル/kg[wet]
	セシウム 137	9	12	10		
	合計値	15	17	15		
	乾き換算値	18	21	19	ベクレル/kg[dry]	
排水	不検出	不検出	—	ベクレル/L	月1回	
排水汚泥	不検出	不検出	—	ベクレル/kg[wet]		

・「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」の基準値: 2,000ベクレル/kg (主灰、飛灰、排水汚泥)

・主灰: 焼却した際の燃え残り (燃え殻)

・飛灰: 焼却の際に排ガス中に含まれる灰分 (ばいじん)

・試験処理における飛灰の放射能濃度は、大阪市の通常ごみに岩手県の木くず等を概ね20%混合して焼却した場合が38ベクレル/kgで、大阪市の通常ごみのみを焼却した場合と同程度 (37ベクレル/kg) であり、かつ、基準を満たしていた。

※2 不検出の場合の () 書きは、検出下限値を示す。

合計値は、セシウム134またはセシウム137のどちらかが不検出の場合、より安全側に立った評価とするため、検出下限値を用いて計算した。

※3 1号炉定期整備工事のため、2号炉のみの値。

○北港処分地

試料採取日	受入前	本格処理				単位	測定頻度
	H24.11.20.	H25.5.7.	H25.5.13.	H25.5.20.	H25.5.27.		
原水 (処分地の内水)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L	週1回
放流水 (排水処理後)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L	
排水汚泥 (処理設備で発生する汚泥)	不検出	—	不検出	—	不検出	ベクレル/kg[wet]	2週に1回

測定頻度は、「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」及び「東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域処理に係る労働安全衛生指針」(平成25年4月1日大阪府環境局)に基づく。

舞洲工場・北港処分地における放射能濃度測定結果について【6月分】

○舞洲工場

排ガス中の放射能濃度測定結果

(単位: ベクレル/m³N)

試料採取日	受入前	本格焼却		測定頻度
	H24.11.22.	H25.6.19.	H25.6.24.	
1号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	2週に1回
2号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	—※1	—※1	

※1 定期整備工事のため、測定していない

焼却灰等の放射能濃度測定結果

試料採取日		受入前	本格焼却		単位	測定頻度
H24.11.22.		H24.11.22.	H25.6.19.	H25.6.24.		
主灰(1号・2号混合)		不検出	不検出※3	不検出※3	ベクレル /kg[wet]	2週に1回
飛灰 (薬剤処理後)	セシウム 134	不検出※2 (6)	不検出※2 (4)	不検出※2 (4)	ベクレル /kg[wet]	
	セシウム 137	9	10	10		
	合計値	15	14	14		
	乾き換算値	18	18	18	ベクレル /kg[dry]	
排水		不検出	不検出	—	ベクレル/L	月1回
排水汚泥		不検出	不検出	—	ベクレル /kg[wet]	

・「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」の基準値: 2,000ベクレル/kg (主灰、飛灰、排水汚泥)

・主灰: 焼却した際の燃え残り (燃え殻)

・飛灰: 焼却の際に排ガス中に含まれる灰分 (ばいじん)

・試験処理における飛灰の放射能濃度は、大阪市の通常ごみに岩手県の木くず等を概ね20%混合して焼却した場合が38ベクレル/kgで、大阪市の通常ごみのみを焼却した場合と同程度 (37ベクレル/kg) であり、かつ、基準を満たしていた。

※2 不検出の場合の () 書きは、検出下限値を示す。

合計値は、セシウム134またはセシウム137のどちらかが不検出の場合、より安全側に立った評価とするため、検出下限値を用いて計算した。

※3 2号炉定期整備工事のため、1号炉のみの値。

○北港処分地

試料採取日	受入前	本格処理				単位	測定頻度
	H24.11.20.	H25.6.3.	H25.6.10.	H25.6.17.	H25.6.24.		
原水 (処分地の内水)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L	週1回
放流水 (排水処理後)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L	
排水汚泥 (処理設備で発生する汚泥)	不検出	—	不検出	—	不検出	ベクレル /kg[wet]	2週に1回

測定頻度は、「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」及び「東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域処理に係る労働安全衛生指針」(平成25年4月1日大阪市環境局)に基づく。

舞洲工場・北港処分地における放射能濃度測定結果について【7月分】

○舞洲工場

排ガス中の放射能濃度測定結果

(単位:ベクレル/m³N)

試料採取日	受入前	本格焼却		測定頻度
	H24.11.22.	H25.7.22.	H25.7.29.	
1号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	2週に1回
2号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	

焼却灰等の放射能濃度測定結果

試料採取日		受入前	本格焼却		単位	測定頻度
		H24.11.22.	H25.7.22.	H25.7.29.		
主灰(1号・2号混合)		不検出	不検出	不検出	ベクレル/kg[<i>wet</i>]	2週に1回
飛灰 (薬剤処理後)	セシウム 134	不検出 [*] (6)	5	4	ベクレル/kg[<i>wet</i>]	
	セシウム 137	9	8	11		
	合計値	15	13	15		
乾き換算値		18	17	19	ベクレル/kg[<i>dry</i>]	
排水		不検出	不検出	—	ベクレル/L	月1回
排水汚泥		不検出	不検出	—	ベクレル/kg[<i>wet</i>]	

- ・「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」の基準値: 2,000ベクレル/kg (主灰、飛灰、排水汚泥)
- ・主灰: 焼却した際の燃え残り (燃え殻)
- ・飛灰: 焼却の際に排ガス中に含まれる灰分 (ばいじん)
- ・試験処理における飛灰の放射能濃度は、大阪市の通常ごみに岩手県の本木くず等を概ね20%混合して焼却した場合が38ベクレル/kgで、大阪市の通常ごみのみを焼却した場合と同程度 (37ベクレル/kg) であり、かつ、基準を満たしていた。

※不検出の場合の () 書きは、検出下限値を示す。

合計値は、セシウム134またはセシウム137のどちらかが不検出の場合、より安全側に立った評価とするため、検出下限値を用いて計算した。

○北港処分地

試料採取日	受入前	本格処理					単位	測定頻度
	H24.11.20.	H25.7.1.	H25.7.8.	H25.7.16.	H25.7.22.	H25.7.29.		
原水 (処分地の内水)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L	週1回
放流水 (排水処理後)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L	
排水汚泥 (処理設備で発生する汚泥)	不検出	—	不検出	—	不検出	—	ベクレル/kg[<i>wet</i>]	2週に1回

測定頻度は、「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」及び「東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域処理に係る労働安全衛生指針」(平成25年4月1日大阪府環境局)に基づく。

舞洲工場・北港処分地における放射能濃度測定結果について【8月分】

○舞洲工場

排ガス中の放射能濃度測定結果

(単位: ベクレル/m³N)

試料採取日	受入前	本格焼却		測定頻度
	H24.11.22.	H25.8.5.	1号炉:H25.8.31. 2号炉:H25.8.28.	
1号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	2週に1回
2号炉煙突入口(脱硝反応塔出口)	不検出	不検出	不検出	

焼却灰等の放射能濃度測定結果

試料採取日		受入前	本格焼却		単位	測定頻度
H24.11.22.		H25.8.5.	H25.8.31.			
主灰(1号・2号混合)		不検出	不検出	不検出	ベクレル /kg[wet]	2週に1回
飛灰 (薬剤処理後)	セシウム 134	不検出※ (6)	不検出※ (4)	5	ベクレル /kg[wet]	
	セシウム 137	9	9	14		
	合計値	15	13	19		
乾き換算値		18	16	25	ベクレル /kg[dry]	
排水		不検出	不検出	-	ベクレル/L	月1回
排水汚泥		不検出	不検出	-	ベクレル /kg[wet]	

- ・「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」の基準値: 2,000ベクレル/kg (主灰、飛灰、排水汚泥)
- ・主灰: 焼却した際の燃え残り (燃え殻)
- ・飛灰: 焼却の際に排ガス中に含まれる灰分 (ばいじん)
- ・試験処理における飛灰の放射能濃度は、大阪市の通常ごみに岩手県の木くず等を概ね20%混合して焼却した場合が38ベクレル/kgで、大阪市の通常ごみのみを焼却した場合と同程度 (37ベクレル/kg) であり、かつ、基準を満たしていた。

※不検出の場合の () 書きは、検出下限値を示す。

合計値は、セシウム134またはセシウム137のどちらかが不検出の場合、より安全側に立った評価とするため、検出下限値を用いて計算した。

○北港処分地

試料採取日	受入前	本格処理				単位	測定頻度
	H24.11.20.	H25.8.5.	H25.8.12.	H25.8.19.	H25.8.26.		
原水 (処分地の内水)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L	週1回
放流水 (排水処理後)	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	ベクレル/L	
排水汚泥 (処理設備で発生する汚泥)	不検出	不検出	-	不検出	-	ベクレル /kg[wet]	2週に1回

測定頻度は、「大阪府域における東日本大震災の災害廃棄物処理に関する指針」及び「東日本大震災により生じた災害廃棄物の広域処理に係る労働安全衛生指針」(平成25年4月1日大阪市環境局)に基づく。